

文楽いろはレクチャー

概要

実演・解説『伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段』／体験
日頃なかなか観られない「文楽」をみなさまに鑑賞・体験して
いただきました。太夫、三味線、人形それぞれについての解説もあり、
子ども達にも好評でした。

開催日時

2008年9月25日（木）～27日（土）

講師

豊竹睦大夫（太夫）、野澤喜一郎（三味線）、吉田幸助（人形）

参加者

9月25日（木） 奈多小学校6年生2クラス（78人）、地域18人
9月26日（金） 周船寺小学校6年生4クラス（157人）、地域32人
／社会福祉法人野の花学園、地域92人参加
9月27日（土） キャナルシティ博多 サンプラザステージ
15:00～（120人）、18:00～（135人）

「文楽を知る・愉しむ」公演

概要

公演『傾城阿波の鳴門～十郎兵衛住家の段』
解説『伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段』
解説付きでわかりやすいと、皆様にも好評でした。我が子を殺したと知る
両親の苦悩、娘の哀れさに、こちらまで涙が出そうになりました。

開催日時

2008年9月28日（日）14:00～／18:00～

場所

イムズホール

出演者

竹本津駒大夫（太夫）、鶴澤清友（三味線）、吉田和生（人形）ほか

来場者

14:00の部357人／18:00の部329人

主催：（財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市、（財）福岡文化財団

助成：地域創造

協力：（財）文楽協会、チャンネルシティ博多、（株）イムズ